

広報特別委員会記録
(付議事項 2、3)

令和6年11月14日

【開催日】 令和6年11月14日（木）

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前9時～午前11時5分

【出席委員】

委員長	恒松恵子	副委員長	古豊和恵
委員	岡山明	委員	福田勝政
委員	松尾数則	委員	矢田松夫

【欠席委員】 なし

【委員外出席議員等】 なし

【執行部出席者】 なし

【事務局出席者】

局次長	中村潤之介	議事係書記	末岡直樹
-----	-------	-------	------

【審査内容】

- 1 議会だより75号の校正について
- 2 市議会モニターへのアンケートについて
- 3 その他

午前9時 開会

(付議事項1)

午前10時30分 休憩

午前10時40分 再開

(付議事項2、3)

恒松恵子委員長 それでは、広報特別委員会を再開いたします。付議事項2、市議会モニターへのアンケートについての議事に入ります。皆様、資料

1、令和4年9月29日のアンケート調査結果を御覧ください。この経緯につきまして、事務局から説明をお願いします。

中村議会事務局次長 まずもってお詫びいたします。令和5年4月18日の広報特別委員会、つまり前期のメンバーのときだったんですけれども、そのときに議会モニターの方から頂いたこのアンケートをどうするかという議論をしました。そのときに、「出た意見については、広聴特別委員会を經由してモニターにお返しする」また、「広報特別委員会では、検討すべきものを洗い出して、この委員会でできるものを検討していく」という二つが決まりました。その後、広聴特別委員会を經由してモニターの方にお渡しできていなかったということ、また、広報特別委員会においてはこのアンケートについて、できることを検討できていなかったこととなります。私は、それぞれにサブの書記またはメインの書記として入っておりましたので、委員長、委員の皆さんにもう少しきちんと連絡しておけばよかったと反省しております。大変申し訳ありませんでした。経緯の第1弾は以上です。そして、ここで議論するまでにおいて、どうしてこのアンケートが手元にあるかということをお説明します。令和4年9月29日、30日のモニター意見交換会において、広報特別委員会が作成したモニターに対するアンケートを渡すということが広報特別委員会で決まりましたので、それを渡しました。その結果をまとめたものが皆さんのお手元にあるものになります。これは先日、11月1日付で、全議員の皆さんに一旦お送りをしております。今日、いきなりですけれども、これを広報特別委員会で、今後検討すべきもの、検討できないものについて議論していただければと思います。内容については資料1にあるとおりです。一つ目が市議会だよりについての感想や改善点について御意見を尋ねたもの。二つ目が市議会のホームページやフェイスブックの感想や改善点についてお尋ねしたもの。三つ目がどのような広報活動が必要で有効かという御意見をお聞かせ願いたいということで尋ねたものになります。これを御覧いただいて、今後議論していただけたらと思います。大変申し訳ありませんが、よろしくお願いたします。

恒松恵子委員長 中村次長、ありがとうございました。このような経緯から、広報特別委員会は、議会モニターから頂いたアンケート、例えば市議会だよりについてのIT活用などいろんな御意見を賜っております。これにつきましては皆さんも熟読されたことと思えますけれども、どのように対応していくか、また、来週に委員会を開いて、1項目ずつ要約するなどして、委員会で検討していきたいと思えますが、それでよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは事前に熟読してきていただいて、来週改めて委員会を開催したいと思えます。このような経緯であることですから、皆様、ぜひ洗い出して回答ができるように進めていきたいと思えますので、よろしく願いいたします。

松尾数則委員 随分時間がたっております。この間、議会だよりをいろいろ変えてきましたが、既に変えてある分もかなり入っているわけです。その辺のところについて、委員長の意見も聞きたいです。

恒松恵子委員長 インスタグラムを開設したり、議会だよりの表紙を改善したりという改良を重ねております。それについても、何日付で改良されましたという回答ができるようにしたいと思えます。議会だよりの中で「市議会とは」というページがあり、それに対する御意見が散見されます。それについても1回皆様に議会だよりでお知らせして、その後は不定期開催ですので、今後の掲載のときに生かしていけたらとは思っております。詳細については、来週改めて委員会で決めたいと思えます。改善されたところはもう変わっておりますので、その辺りも含めていきたいと思えます。そのほか何かございますか。

矢田松夫委員 議論する項目と議論しない項目を分けないんですか。例えば「市議会とは」とか、この広報特別委員会では直接関係ないところです。議論するに当たって関係ないところは、よその委員会とするなどの振り分けはしないんですか。出されたアンケートのことを全部やっていくんで

すか。その振り分けはしないですか。

恒松恵子委員長 事前に振り分けを事前にしたほうがよければ事前にします。

ただ、事前に振り分けてしまうと、委員長、副委員長、事務局の判断になるので、1回ではなく数回にわたると考えていただいて、取りあえず来週の委員会では、広報特別委員会にそぐわない御意見も散見されますので、それについてはもう取り扱わないということを決めたいと思います。矢田委員、いかがでしょうか。

矢田松夫委員 こういう問題についてはどうするのかというのをまとめて言ってほしい。次回に回すというだけでいいんですかね。

恒松恵子委員長 こういう問題についてはということで、例えば「上記同様に印象すべき事項は波の罫線を加えては」というと、議会だよりについて分かりやすく見やすくしております。（発言する者あり）「市長自体の回答がない」というのは我々議会の関することじゃないということを通認識で持つ……

矢田松夫委員 だから、そういう分類を次の委員会でやっていくということで、ここにアンケートがずっと記載されていますが、アンケートの内容全てについてやるんじゃなくて、広報特別委員会に関係のある項目について検討していくということでもいいんですかね。

恒松恵子委員長 そのように考えております。皆様、よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）そのほかはございますか。（発言する者あり）それでは、付議事項2の市議会モニターへのアンケート調査につきましては、来週改めて委員会を開き、広聴特別委員会に関係するものを取り上げる。そして、その内容について協議するという方向性で進めてまいりたいと思います。皆様、よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）続きまして、3番その他でございますが、何かありますか。（「なし」と呼ぶ者

あり) それでは、私からの提案でございます。広報特別委員会として市民の皆様に分かりやすく議会活動を伝えるということで、他市の事例もございませとおり、12月議会から一般質問をされる方に対して1分間の動画を作成してインスタグラムで紹介してはどうかと思います。1分ですので、御自身の一般質問の内容とか一般質問に対する決意とかを御自由にしゃべっていただき、インスタグラムで紹介したいと思っております。動画の時間については他市では1分が多いですけれども、長いほうがいいのか短いほうがいいのか、その辺りを委員会で決めていけたらと思います。開始については「また3月議会から」では遅くなりますので、12月定例会からと思っております。

中村議会事務局次長 今、委員長がおっしゃったのは、一般質問される議員に、今回こんな質問をするよという動画を撮影して説明してもらおうと。例えば大問が1個か2個かあったら、これについて質問しますみたいな動画をつくってはどうかという委員の皆さんへの投げかけという理解でいいですか。

恒松恵子委員長 はい、そのようにお願いいたします。他市の事例としては北海道鷹栖町であるとか大阪府枚方市であるとか、矢田委員が視察された津山市議会はまた別の形になりますが、動画で議会を紹介しておるところが多々ございますので、その辺りを参考にとは考えております。皆様、いかがでしょうか。

矢田松夫委員 実施するのは大変いいことです。インスタグラムとユーチューブの違い、どちらのほうが視聴は多いのでしょうか。そういうのを計算してインスタグラムに決めたのか。その辺は分からないけど、どうなんですかね。

恒松恵子委員長 一般論で申し上げますと、インスタグラムのほうがユーチューブよりも登録者数が多くて、お気に入り登録に受動的に入っている機

会も多いと思います。現在、山陽小野田市議会のSNSの状況について、事務局からユーチューブ動画とかインスタグラムとかについて何か補足があればお願いします。

中村議会事務局次長 ユーチューブでは、現在は委員会と、議会報告動画を流しています。ただこれは、いわゆるタイムリーに見られるかどうかというところでの観点がいいかなと思います。委員会はライブ配信して委員会のときに見ます。後で振り返ってみる方もいらっしゃると思います。あとはちょっと言い方が悪いですけど、わざわざそこに見に行かないとなかなか見てくれないというのがあると思います。インスタグラムは、今はフェイスブックと連動しているんですけども、こっちについては、フォロワーの方じゃなくても見られる状態になり、議会をフォローしてくださっている方にはアプリを開いたらすぐ流れてきます。例えばリール動画というのは詳しい説明はまた後日として、そういうのをつくられると何回再生されましたっていうのがアカウント主のほうにきちんと流れてきます。なので、運用としてはインスタグラムのほうが短い動画ですし、定例会についての一般のお知らせという形式でやられるという御意思に見えますから、ユーチューブとどちらがいいかっていうと、インスタグラムのほうが機動性は高いのかなという感じはします。

恒松恵子委員長 今、事務局から補足があったとおり、インスタグラムがタイムリーなのと、フォローしていれば自動的に見ることができるということが一番大きいのではないかなと思っております。やはりいろいろな先進事例も見た結果、1分程度の動画が皆さんも取り組みやすいし、見る市民も飽きない程度に見ていただけるんでないかなということで、この媒体を選んで皆さんに御提案いたしました。取りあえず一般質問される方に、一般質問の内容について紹介するというところでどうかなと思って提案しております。皆様いかがでしょうか。

松尾数則委員 面白い内容だと思っています。ただ、今、インスタグラムで約

1分程度と言われましたが、どこで撮るのかとか、背景をどうするのかとかそういった問題も含めて、そもそも12月議会までにそんなに時間もないですから、それらを決めておかなければいけないのではないかなと思います。

恒松恵子委員長 背景につきましては、議会には白い背景がたくさんございます。撮影については委員会で、また事務局の力を借りながらできたらと思っております。取りあえず今日その方向性の御承認を頂きましたら、次の委員会で新たな企画ではないですけど、詳細を皆様とブラッシュアップしながら進めたいと思っておりますが、ほかに御意見はございませんか。

古豊和恵副委員長 承知しました。そうすると時間なども決めないといけないわけですが、1分というのは慣れない人にはかなり長いのではないかなと思います。だから、1分と決めるんじゃなくて1分以内というふうに決めていただいて、個人個人によって、例えば主なことだけしゃべって10秒、20秒で終わることもオーケーとしていただいていたほうが初めはいいのかなと思いますが、いかがでしょうか。

恒松恵子委員長 そうですね。1分以内との御意見は確かにおっしゃるとおりです。1分以内で短くても構わないという決まりをつくれればみんな取り組みやすいかなと思いますが、皆様、それについていかがでしょうか。

矢田松夫委員 それは議員個人の特有の権利で要領よくしゃべればいいことです。制限を1分以内で決めれば短かろうが長かろうがその以内の中で自分がしゃべることだから、別に内容についてはとやかく言うことなく、時間だけ決めていたらいいんじゃないですか。

恒松恵子委員長 長いのは市民が退屈しますので、時間については1分以内ということにします。内容については一般質問に関することということで

試行しながらインスタグラムで進めていくということで、今日その方向性を決めてよろしいですか。

松尾数則委員 本当にいい試みだと思います。ただ、それをいつ、どのように撮るんですか。一般質問の前にやるんですか。

恒松恵子委員長 規約については来週またお示ししますが、一般質問の通告書を出した後と考えております。一般質問をされる議員だけということに限定されることについても、皆様、御了承いただいていたいいですか。

福田勝政委員 これは別に強制じゃないんでしょう。強制ですか。

恒松恵子委員長 一般質問される議員の皆様にはぜひ出ていただきたいと思えます。どうしてもされないという方であっても、全員で取り組むことに意義があるので、やりたくないからやらないではないと考えます。

中村議会事務局次長 これを導入することの是非はあるとは思いますが。ただ、広報特別委員会として、なぜこのインスタグラムでそういう発信をしたのかってところの観点があれば、全議員了承していただけるものではないかなと思います。つまり、広報活動の一環ですよ。恐らく、インスタグラム実際導入しました。でも、実際は今、議会の公務で議長が出たり委員長が出たりとかあるんですけど、そのような情報発信しかできてないのが現状というところの認識から、このたびインスタグラムを活用して議会としての広報活動を進めていくと。実際、一般質問は議会活動として、議場でやっていますが、議員活動の一環でもあるんです。ただ、それでも議場で一般質問、こういうことをしているっていうことを1分以内の動画で収めて、議会は一般質問でこういう議員がこういうことをしているんだということを情報発信されたいという御意思と受け止めたので、それをきちんと皆さんに御説明すれば、議員の中から反対意見は出ないものではないかなと思っていますが、どうでしょうか。

古豊和恵副委員長　そうですね。言われたとおり、広報活動の一環ですのでもちろん広報特別委員会の方は皆さん賛成していただけると思いますし、全議員が賛成していただけるものと思っています。

中村議会事務局次長　丁寧にしようと思えば、まだ少し時間はありますから、例えば一旦広報特別委員会で決めた後、全議員にお知らせするなり委員長から御連絡するなり、皆さんにこういう取組をしようと思っていますとお伝えすることは、事務局からもできますし、委員長が議員の皆さんにお伝えしていくというのもあるかと思っています。

恒松恵子委員長　1分以内の動画を12月定例会から取り入れるということで、広報委員会としてはみんなで市民への広報活動として進めていくということで、御承認いただいてよろしいですか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）では、皆様、賛成していただいたということで、今後Instagramによる動画の導入を進めていきたいと思っています。試行錯誤しながらよいものをつくり上げていけたらと思いますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。そのほか何かございませんか。

中村議会事務局次長　導入に当たって、さっき松尾委員と恒松委員長のやり取りの中から、一般質問通告後にこれを作成して、一般質問までには、もっと言えば、定例会の初日までには上げるようになるかと思っています。実際この最初の動画撮影等で編集して上げるところの作業は、事務局が行うことになると思います。それをいきなり通告から本会議初日までの数日間で行うというのが少し心配なものですから、もしよければこれをするという動画を、例えば恒松委員長が今日この後にでも、撮影して、事務局の作業にどのぐらいの時間かかるか分かりませんから、やってみて動画を一度上げてみるっていうのも面白いのではないかなというのが事務局から提案です。皆さんがよければ、恒松委員長にちょっと出演していただくということになるかと思うんですけど、どうでしょうか。

事務局の不安が少しあります。例えば一般質問を20人がされるってなったら。その数日間の間で少しでもいいものをつくりたいっていうのもありますから、その作業がどのぐらいでできるか、私たちも把握したいところはあります。

恒松恵子委員長 試しにこれから議会で導入しますというような1分以内の動画を取りあえずサンプルでつくってインスタグラムに流すことを御承認いただいてよろしいですか。流したら皆さんまた見てくださってできるときに見ていただくということと、あとは皆様の会派内でこのようなこととお話ししていただけたらと思っております。

中村議会事務局次長 立て続けに申し訳ありません。来週、委員会をされるということでしたので、来週までにそれをつくって御提示して、それであればその動画をアップして、できそうな感覚を事務局がつかめましたら、一般質問のときに臨めるかなと思います。

恒松恵子委員長 先ほど次長からお話がありまして、編集にかかる時間が分からないとのことでしたので、本会議初日でなくても一般質問の初日の前まででも猶予があってもいいのかなとも考えましたが、皆様どうですか。時間によっては3月から必ず間に合わせるという話もできると思いますので、この時期ですから一般質問の初日までということ、皆様よろしいですか。いつも3日、4日しかありませんけれども、事務局の負担軽減のため、取りあえずサンプル動画を撮るということで、有意義なものになるような、みんなに見てもらおうような形で、かたくないように動画をつくっていきたいと思います。

岡山明委員 メンバー全員がやるということですか。

恒松恵子委員長 今回は試験的な動画なので「私が広報特別委員会の恒松です。

12月の一般質問から一般質問する議員が動画にて御自身の一般内容を

御説明します。皆様議場でも御覧いただけますし中継もありますので、ぜひ新しい取組に御期待ください」みたいな感じでどうかと。私1人の出演になります。

岡山明委員 委員長がそういう発信をされるという状況で、一般質問通告書の締切日に撮影するというのなら、一般質問する可能性のある委員は、前もって委員長と同じように1分以内の動画を撮るという形は考えてないですか。

恒松恵子委員長 今日撮影した動画については、来週開催の委員会で皆さんと確認してから流すということに決まったので、それは会派等の皆さんにお知らせいただき、私からと事務局からと相談して全議員には早急にお伝えしたいと思っております。そのような流れで進めていきたいと思いますが、皆様、流れを御理解いただけたと考えてよろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）事務局にも御負担かけますけれども、よろしく願います。軌道に乗れば、予算を取って、背景を山陽小野田市議会みたいなパネルでもつくれたらいいかなと考えております。あと、次の委員会の日程について決められたらと思いますが来週の御都合はいかがでしょうか。早いほうがありがたいので。（発言する者あり）18日と20日でしたら、事務局はどちらの御都合がよろしいですか。（発言する者あり）それでは、日程調整も時間かかりそうです。その他はございませんか。

福田勝政委員 全員で撮る写真は、どうしても出来上がりがばらばらになっていますよね。写っている人もいるし、写らない人もいないじゃないですか。自然でいいのかわかりませんが、やはりちゃんとすべきじゃないかと思うんですよね。

恒松恵子委員長 数枚の写真を撮って、みんなの表情がいいものを事務局で選んでおります。議場での撮影になると、誰が右におるとか誰が目立つと

かいうのは、もう並びの段階で前に出たい人は前に出られるなりそれぞれされております。写真についてはこの編集会議の段階でこれはどうもっていったら最初でどうにかこれから研究してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。ということで、写真についてはまだ再考の余地ありということで。それでは、その他はございませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）それでは、本日の広報特別委員会を閉会いたします。お疲れさまでございました。

午前 11 時 5 分 散会

令和 6 年（2024 年） 11 月 14 日

広報特別委員長 恒松 恵子